

令和3年度 事業計画について

基本方針

新型コロナウイルス感染症により地域経済は、多大な影響を受けました。今後、観光需要を回復していくため、地域の観光資源を磨き上げ、魅力を高めるとともに安全安心な新しい旅のスタイルを定着させていくことを目指し、観光振興の推進を図ってまいります。

今年度、釧路川リバーサイド観光拠点化に向けた取り組みでは、釧路フィッシャーマンズワープMOOにオープンする、株式会社 三ツ輪商会のアウトドア用品専門店「E H A B（イーハブ）」内に、当協会の「観光コンシェルジュ」を常設し、釧路管内のアウトドア・観光情報の発信拠点としての連携事業に取り組みます。また、レンタサイクル、街歩きガイドツアー、カヌー、釧路湿原トレッキングツアーの手配・販売を実施いたします。

国内観光客誘致推進事業では、特に道内、地元や近隣からの短距離観光マイクロツーリズムの強化を図るため、釧路管内の観光関係者と連携し、釧路を拠点として楽しめる日帰りツアー「花びら周遊ルート」の開発・販売に取り組んでまいります。道外誘客に向けては、旅行会社・メディアの商談会等に参加し、旅行商品化を目指します。修学旅行誘致では、「修学旅行ガイド」を作成し、特に道内小・中学校の釧路地域への誘致強化を図ってまいります。

海外観光客誘致推進事業では、体験型観光の世界会議「アドベンチャー・トラベル・ワールド・サミット（ATWS）」の北海道開催が決定し、60カ国程度から約800人の参加が見込まれます。アドベンチャー・トラベル（AT）は、カヌーやトレッキングといった「アクティビティ」と「自然」「異文化体験」を組み合わせた旅行スタイルであり、新たなAT市場として釧路エリアを売り込む大きなチャンスと捉えております。当協会としては、釧路地域の観光資源を活かしたストーリー性のあるコンテンツ造成に取り組みます。プレ・サミット・アドベンチャー（PSA）では、株式会社 北海道宝島旅行社と連携し、大会参加者である旅行会社やメディアの方に「道東の三国立公園を巡るワイルドライフ探索ツアー7日間」を販売し、道東の魅力を体験していただきます。また、水のカムイ観光圏よりATWS商談会へ参加し、釧路・弟子屈地域のATコンテンツの魅力を紹介し、欧米からのアドベンチャートラベラーの誘客を推進してまいります。アジア誘客向けでは、台湾でのデジタルプロモーションによるSNSを活用した情報発信強化を図ってまいります。

【アドベンチャー・トラベル・ワールド・サミット（ATWS）北海道 バーチャル開催決定】

M I C E誘致推進事業では、北海道M I C E誘致推進協議会ははじめ関係団体と連携し、北海道M I C E懇談会・商談会への参加、国際M I C Eエキスポ、フォローアップ活動を実施いたします。

イベント事業は、「釧路大漁どんぱく」、「いい味イキイキくしろ」の新型コロナウイルス感染拡大防止策を徹底するとともに、関係団体と連携し内容の充実を目指して取り組んでまいります。

以上の方針を踏まえ、引き続き会員各位のご支援、ご協力をいただきながら更なる観光振興の推進に向け、各事業に取り組んでまいります。

各事業項目

1. 釧路川リバーサイド観光拠点化構想事業

(1) 観光コンシェルジュ

- ・釧路フィッシャーマンズワーフMOOアウトドア専門店「E H A B（イーハブ）」
（株式会社 三ツ輪商会）内に常設
- ・観光ワンストップ窓口として市及び周辺町村のアウトドア・観光情報発信
- ・着地型旅行商品等の手配・販売
- ・観光圏及び当協会WEBによる着地型旅行商品販売
- ・観光コーディネート機能

(2) レンタサイクル事業（観光コンシェルジュ内貸出し）

- ・電動自転車3台・マウンテンバイク2台・ミニベロ2台

(3) 地域資源の磨き上げによる新たなコンテンツ・旅行商品の開発・販売

- ・街なかコンテンツ
- ・花びら周遊ルート（釧路管内日帰りツアー）

(4) 地域ネットワーク形成に係る観光事業者・関連団体等との連携調整

2. 観光客誘致推進事業

(1) 国内観光客誘致推進事業

1) 旅行会社プロモーション

- ・道内外旅行会社へ対する観光素材プロモーション及び商談会参加

2) 教育旅行誘致事業

- ・道内プロモーション
- ・体験ガイドブック「釧路修学旅行ガイド」作成

3) 長期滞在誘客事業

- ・旅行商品説明会参加

4) 冬季観光キャンペーン事業

- ・冬季誘客促進

5) 高速道路・道東道開通PR事業への参加

- ・ウェルカム道東道！！オールくしろ魅力発信協議会との連携

6) サイクルツーリズム事業への参加

- ・くしろサイクルツーリズム推進協議会との連携

(2) 海外観光客誘致推進事業

1) 国内開催海外旅行会社商談会等参加

2) 台湾デジタルプロモーション

- ・モバイルターゲティング広告VPONと現地WEBサイトの連動による誘客

3) アドベンチャー・トラベル・ワールド・サミット（ATWS）への参加

【バーチャル開催】

- ・ATコンテンツ造成
- ・プレ・サミット・アドベンチャー（PSA）販売
「道東の三国立公園を巡るワイルドライフ探索ツアー7日間」
- ・ATWS商談会等参加（9月20日～23日）札幌市

- ・ポスト・サミット・アドベンチャー参加（９月２４日～２７日）阿寒湖温泉
- ４）英語ガイド育成事業
 - ・勉強会、実践トレーニングの実施
- ５）関係団体との連携
 - ・プロモーション、招聘事業参加協力

３．観光圏事業「水のカムイ観光圏」～釧路湿原・阿寒・摩周～

- （１）滞在コンテンツ造成事業
 - ・アドベンチャーツーリズムの推進
- （２）移動利便性の向上（アクセス整備）
 - ・阿寒摩周号運行
- （３）プロモーション事業
 - ・欧米豪向け J N T O 記事掲載（W E B サイト）
 - ・欧米豪向け Facebook 広告
- （４）ポータルサイト維持管理
 - ・ホームページ・予約サイト維持管理
- （５）マーケティング調査
- （６）住民が一体となった観光地域づくり推進事業
 - ・セミナー開催
- （７）全国観光圏推進協議会協力事業
 - ・会議、研修会参加
 - ・人材育成事業

４．M I C E 誘致推進事業

- （１）日本コンGRES・コンベンションビューロー（J C C B）との連携
- （２）日本コンベンション協会（J C M A）との連携
- （３）北海道M I C E 誘致推進協議会との連携
- （４）国際M I C E エキスポ出展・誘致活動
- （５）M I C E セールス活動
- （６）M I C E 大会助成制度の運用
- （７）釧路市開催イベント・大会情報提供
- （８）臨時観光案内ブースの設置
- （９）主要大会記名式歓迎ポスター作成・歓迎のぼりの設置
- （１０）アフターM I C E メニューの整備
- （１１）他コンベンションビューローとの連携

５．観光宣伝事業

- （１）マスコミ等による観光宣伝・取材協力
- （２）北海道の物産と観光展への参加
- （３）観光交流都市との友好交流の推進
- （４）ホームページ更新
- （５）Facebook による情報発信

- (6) 観光パンフレット作成・配布
 - ・くしろガイドマップ「表情多彩」
 - ・釧路湿原てくてくMAP
 - ・外国語表記ガイドマップ（英・繁体字・簡体字・ハングル）
- (7) 釧路観光連盟発行「ぐる得パスポート」作成協力

6. 観光団体等連携推進事業

(1) 観光振興推進事業

- 1) 観光事業機関及び団体との連携
 - ・日本観光振興協会、北海道観光振興機構、釧路観光連盟、くしろ広域観光誘致推進協議会、ひがし北海道自然美への道DMO等との連携
- 2) 観光情報の収集及び提供
 - ・日本観光振興協会観光情報発信事業への参加
 - ・北海道観光振興機構観光情報発信事業への参加
 - ・観光情報の収集及び発信
- 3) 観光イベント事業の推進
 - ・釧路大漁どんぱく
 - ・いい味イキイキくしろ
 - ・各種イベントの共催及び協賛
 - くしろチューリップ&花フェア、くしろ霧フェスティバル、くしろ港まつり、釧路新花火大会、くしろ市民北海盆踊り、くしろ冬まつり

(2) 受入体制整備推進事業

- 1) 接遇対応セミナー
- 2) 観光案内所・観光コンシェルジュの運営
 - ・JR釧路駅構内・釧路市観光国際交流センター内
 - ・釧路フィッシャーマンズワーフMOOアウトドアショップ内
- 3) 観光施設等の美化事業参加

7. 財政基盤・受託管理事業

(1) 協会組織の強化

- 1) 新規会員の加入促進
- 2) 機関紙の発行（年1回）
- 3) 会員向けメールマガジンの発行（年6回）

(2) 財政基盤の確立

- 1) 自主財源の確保
 - ・釧路市湿原展望台レストハウス「憩っと」及びミュージアムショップの運営
 - ・物品販売事業
 - ・観光望遠鏡・自動販売機等施設活用
 - ・旅行商品の販売
 - ・レンタサイクルの運営

(3) 釧路市指定管理施設の受託管理

- 1) 釧路市観光国際交流センター及び幸町緑地
- 2) 釧路市湿原展望台